

2011年度（平成23年度）助成事業の紹介

2011年度は、4月1日に公益財団法人への移行登記が完了し、新役員体制の下で財団運営を行うことになりました。助成事業については、公益財団法人への移行認定申請に伴い、まず研究助成事業の一部見直しを実施いたしました。2011年度からの中期5カ年事業計画では、科学奨励金（若手ステップアップ研究助成）の新設および女性研究者研究助成の充実を図ります。そして刊行助成金、フェローシップ、派遣助成金および記念助成金を廃止いたしました。また、2008年度から年3回開催している内藤コンファレンスについても2012年度より年2回の開催となります。

今後とも当財団を取り巻く諸情勢を見極めながら、財団設立趣意書に盛り込まれた研究助成財団としての活動の概念、考え方を常に再検証し、公益財団法人としての研究助成事業を着実に推進してまいります。

●助成金事業

- ・科学振興賞は、正賞（金メダル）と副賞1,000万円を継続し、受賞件数を1件とします。
- ・科学奨励金（研究助成）は、助成額300万円、採択件数80件を継続します。
- ・科学奨励金（若手ステップアップ研究助成）を新設し、過去に科学奨励金を受領された40歳以下の研究者を対象として、助成額を3年間で総額1,000万円以内、採択件数3件以内とします。
- ・2006年度から開始した女性研究者研究助成金は概ね好評であり、2010年度までの5年間で合計23件採択いたしました。2011年度からは、助成額、採択件数等を見直し、助成額は年間200万円を3年間、総額600万円に減額しますが、採択件数は10件以内に倍増します。
- ・海外研究留学助成金、海外学者招へい助成金、若手研究者海外派遣助成金は現行を継続し、講演助成金は推薦者を拡大します。

●内藤コンファレンスの実施

2011年度は、本時報27～38頁に掲載のとおり、第30回、第31回、第32回と3回の内藤コンファレンスを開催します。ただし、2012年度以降開催予定の内藤コンファレンスは、年間2回とし、新たな組織委員会を組織して推進します。なお、ポスター発表を公募し、優秀な演題には特定研究助成金を贈呈します。

●内藤記念くすり博物館

内藤記念くすり博物館（岐阜・川島）との連携により、自然科学の研究に必要な図書、資料を収集し、閲覧および展示を通して、社会に医薬の歴史や現状の理解を深めるための助成を企図します。2011年度の企画展は「病まざるものなし－日本人を苦しめた感染症・病気－そして医家－」です。

第43回 内藤記念科学振興賞候補者推薦要領

趣 旨	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的領域において、進歩発展に顕著な功績のあった研究者に対してほう賞を授与するものである。																											
候補者資格	<p>1) 人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究において、独創的テーマに取り組み、進歩発展に顕著な功績を挙げた研究者。</p> <p>2) 候補者は単独とするが、異なる研究グループによる共同研究の場合には、連名であっても良い。</p> <p>3) 候補者の再度の推薦は差支えない。</p>																											
推 薦 者	<p>1) 下記 27 学会の代表者</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">高 分 子 学 会</td> <td style="width: 33%;">日 本 獣 医 学 会</td> <td style="width: 33%;">日 本 農 芸 化 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 遺 伝 学 会</td> <td>日 本 植 物 生 理 学 会</td> <td>日 本 発 生 生 物 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 ウ イ ル ス 学 会</td> <td>日 本 神 經 学 会</td> <td>日 本 ビ タ ミ ン 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 栄 養 ・ 食 糧 学 会</td> <td>日 本 神 經 化 学 会</td> <td>日 本 病 理 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 解 剖 学 会</td> <td>日 本 生 化 学 会</td> <td>日 本 物 理 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 化 学 会</td> <td>日 本 生 物 工 学 会</td> <td>日 本 分 子 生 物 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 癌 学 会</td> <td>日 本 生 物 物 理 学 会</td> <td>日 本 免 疫 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 細 菌 学 会</td> <td>日 本 生 理 学 会</td> <td>日 本 薬 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 細 胞 生 物 学 会</td> <td>日 本 動 物 学 会</td> <td>日 本 薬 理 学 会</td> </tr> </table> <p>2) 当財団の理事、監事および評議員</p> <hr style="border-top: 1px dotted black;"/> <p>推薦件数は、1 推薦者につき 1 件</p>	高 分 子 学 会	日 本 獣 医 学 会	日 本 農 芸 化 学 会	日 本 遺 伝 学 会	日 本 植 物 生 理 学 会	日 本 発 生 生 物 学 会	日 本 ウ イ ル ス 学 会	日 本 神 經 学 会	日 本 ビ タ ミ ン 学 会	日 本 栄 養 ・ 食 糧 学 会	日 本 神 經 化 学 会	日 本 病 理 学 会	日 本 解 剖 学 会	日 本 生 化 学 会	日 本 物 理 学 会	日 本 化 学 会	日 本 生 物 工 学 会	日 本 分 子 生 物 学 会	日 本 癌 学 会	日 本 生 物 物 理 学 会	日 本 免 疫 学 会	日 本 細 菌 学 会	日 本 生 理 学 会	日 本 薬 学 会	日 本 細 胞 生 物 学 会	日 本 動 物 学 会	日 本 薬 理 学 会
高 分 子 学 会	日 本 獣 医 学 会	日 本 農 芸 化 学 会																										
日 本 遺 伝 学 会	日 本 植 物 生 理 学 会	日 本 発 生 生 物 学 会																										
日 本 ウ イ ル ス 学 会	日 本 神 經 学 会	日 本 ビ タ ミ ン 学 会																										
日 本 栄 養 ・ 食 糧 学 会	日 本 神 經 化 学 会	日 本 病 理 学 会																										
日 本 解 剖 学 会	日 本 生 化 学 会	日 本 物 理 学 会																										
日 本 化 学 会	日 本 生 物 工 学 会	日 本 分 子 生 物 学 会																										
日 本 癌 学 会	日 本 生 物 物 理 学 会	日 本 免 疫 学 会																										
日 本 細 菌 学 会	日 本 生 理 学 会	日 本 薬 学 会																										
日 本 細 胞 生 物 学 会	日 本 動 物 学 会	日 本 薬 理 学 会																										
推 薦 方 法	当財団ホームページ「助成金事業」に記載の順に従い推薦する。																											
締 切 日	2011 年 10 月 3 日 (月) (財団必着)																											
選 考 方 法	選考委員会で審査し、理事会で決定する。																											
頭 彰	受賞件数 1 件 (正賞：金メダル、副賞：1,000 万円)																											

詳しい内容は当財団ホームページをご覧ください。URL <http://www.naito-f.or.jp/>

第43回 内藤記念科学奨励金(研究助成)

趣 旨	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に対し、研究費の一部を補助するものである。
申請者資格	<p>1) 人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に独創的・先駆的に取り組んでいる若手研究者(年齢制限は無い)</p> <p>2) 当財団の選考委員(ホームページ参照 URL http://www.naito-f.or.jp/)と同一の教室(講座)に所属する者は申請することができない。</p> <p>3) 3年以内に本助成金を受領した研究者(2008～2010年度受領者)は、申請することができない。</p> <p>4) 海外で行う研究は対象外とする。</p>
推 薦 者	<p>※財団ホームページのQ&A「推薦者の欄」を必ずご覧ください。</p> <p>1) 大学関係 ①大学院：研究科長、②学部：学部長、③研究所：研究所長、 ①②③以外の大学組織(研究センター、研究施設等)：学長 ただし、同一専攻の研究科(大学院)と学部(大学)の両方からは申請できない。どちらか一方の推薦者とする。 注)センター長、施設長、病院長は推薦者となることができない。</p> <p>2) 大学以外の研究機関：当財団の理事会が承認した基礎研究機関の代表責任者(※該当する研究機関には関連書類を送付しています)</p> <p>3) 当財団の理事・監事及び評議員(ホームページ参照 URL http://www.naito-f.or.jp/)</p> <hr/> <p>推薦件数は、1推薦者につき1件</p>
申請方法	<p>推薦者が1)2)の場合：申請者 ⇒ 大学・研究機関事務 ⇒ 財団</p> <p>3)の場合：申請者 ⇒ 当財団の理事・監事・評議員 ⇒ 財団</p> <p>当財団ホームページの「助成金事業」に記載の順に従い申請する。</p>
締 切 日	2011年度は募集を終了いたしました。
選考方法	選考委員会で審査し、理事会で決定する。
採 択 件 数	80件
助 成 額	300万円

詳しい内容は当財団ホームページをご覧ください。URL <http://www.naito-f.or.jp/>

第1回 内藤記念科学奨励金(若手ステップアップ研究助成)

趣 旨	<p>人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎研究に携わる若手研究者に対し、科学奨励金(研究助成)を終了した研究テーマの中から将来有望なものを選抜し、研究費の一部を継続的に補助するものである。</p>
申請者資格	<ol style="list-style-type: none"> 1) 人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に独創的・先駆的に取り組んでいる若手研究者であること。 2) 過去の科学奨励金(研究助成)の受領者であること。 3) 1971年4月1日以降に出生の者(満40歳以下) 4) 科学奨励金(研究助成)申請時のテーマ、あるいはそれから派生したテーマに基づく申請であること。 5) 当財団の選考委員と同一の教室(講座)に所属する者であっても、申請することができる。 6) 海外で行う研究は対象外とする。 7) 内藤記念科学奨励金(研究助成)及び内藤記念女性研究者研究助成金と同時に申請することはできない。
推 薦 者	<p>※財団ホームページのQ&A「推薦者の欄」を必ずご覧ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 大学関係 ①大学院：研究科長、②学部：学部長、③研究所：研究所長、 ④①②③以外の大学組織(研究センター、研究施設等)：学長 注)センター長、施設長、病院長は推薦者となることができない。 2) 大学以外の研究機関：当財団の理事会が承認した基礎研究機関の代表責任者 (※該当する研究機関には関連書類を送付しています) 3) 当財団の理事・監事及び評議員(ホームページ参照 URL http://www.naito-f.or.jp/) 4) 科学奨励金(研究助成)採択時の推薦者と同一の推薦者である必要はない。 <p>推薦件数は、1推薦者につき複数の推薦可</p>
申請方法	<p>推薦者が1)、2)の場合：申請者 ⇒ 大学・研究機関事務 ⇒ 財団 3)の場合：申請者 ⇒ 当財団の理事・監事・評議員 ⇒ 財団 当財団ホームページの「助成金事業」に記載の手順に従い申請する。</p>
締 切 日	<p>2011年度は募集を終了いたしました。</p>
選考方法	<p>第1回選考委員会での審査によりヒアリング対象者を選考し、対象者のみに書面で通知します。ヒアリング選考は8月26日(金)に実施予定です。第2回選考委員会で審査し、理事会で決定する。</p>
採 択 件 数	<p>3件以内</p>
助 成 額	<p>助成金額は、3年間で総額1,000万円以内とする。</p>

詳しい内容は当財団ホームページをご覧ください。URL <http://www.naito-f.or.jp/>

第 6 回 内藤記念女性研究者研究助成金

趣 旨	<p>人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究を行う女性研究者に対して、出産・育児によって研究が中断した際の研究現場への復帰と、研究業績を挙げることを支援する目的で、研究に必要な経費を補助するものである。</p>
申請者資格	<p>1)自然科学の基礎的研究に独創的・先駆的に取り組んでいる一定以上の研究実績をあげた博士号を持つ研究者</p> <p>2)出産日から職場復帰(予定日)までが60ヵ月以内の女性研究者</p> <p style="margin-left: 2em;">①今後職場復帰する場合 復帰日と復帰場所が明確になっている。</p> <p style="margin-left: 2em;">②応募以前に職場復帰している場合 出産日から助成金締切日までが60ヵ月以内であれば応募することができる。</p> <p>3)当財団以外から同期間(申請年度を含む助成期間(2011年度～2013年度))に同様(同類)の助成金を受けることはできない。</p> <p>4)当財団の選考委員(ホームページ参照 URL http://www.naito-for.jp/)と同一の教室(講座)に所属する者は申請することができない。</p>
推 薦 者	<p>※財団ホームページのQ&A「推薦者の欄」を必ずご覧下さい。</p> <p>1)大学関係 ①大学院：研究科長、②学部：学部長、③研究所：研究所長、 ①②③以外の大学組織(研究センター、研究施設等)：学長 ただし、同一専攻の研究科(大学院)と学部(大学)の両方からは申請できない。どちらか一方の推薦者とする。 注)センター長、施設長、病院長は推薦者となることができない。</p> <p>2)大学以外の研究機関：当財団の理事会が承認した基礎研究機関の代表責任者 (※該当する研究機関には関連書類を送付しています)</p> <p>3)当財団の理事・監事及び評議員(ホームページ参照 URL http://www.naito-for.jp/)</p> <hr style="border-top: 1px dotted black;"/> <p>推薦件数は、1 推薦者につき 1 件</p>
申請方法	<p>推薦者が1)2)の場合：申請者 ⇒ 大学・研究機関事務 ⇒ 財団</p> <p>3)の場合：申請者 ⇒ 当財団の理事・監事・評議員 ⇒ 財団</p> <p>当財団ホームページの「助成金事業」に記載の手順に従い申請する。</p>
締 切 日	2011年度は募集を終了いたしました。
選考方法	選考委員会で審査し、理事会で決定する。
採 択 件 数	10 件以内
助 成 額	<p style="text-align: center;">200万円／年 の 3 年間</p> <p>ただし、3年目については2年目迄の研究結果を評価して継続の可否を決定するため、2年目迄の研究成果報告書を2013年9月末日までに送付する。</p>

詳しい内容は当財団ホームページをご覧ください。URL <http://www.naito-f.or.jp/>

第43回 内藤記念海外学者招へい助成金(前期・後期)

趣 旨	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究を行う外国の研究者を招へいする際の費用を補助するものである。						
申請者資格	<p>1) 人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に独創的・先駆的に取り組み、国際的に高い評価を得ている外国の研究者を招へいする際の当該学術集会組織委員長(ただし当財団の理事、監事、評議員、選考委員は申請できない)</p> <p>2) 同一年度の同一学術集会に招へいする場合の申請は1件とする。</p> <p>3) 招へい時期が下記の期間内であること。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">招へい時期</th> <th style="text-align: center;">申請区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2012年1月1日～2012年6月30日</td> <td style="text-align: center;">前期</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2012年7月1日～2012年12月31日</td> <td style="text-align: center;">後期</td> </tr> </tbody> </table> <p>4) 当財団の選考委員(ホームページ参照 URL http://www.naito-f.or.jp/)と同一の教室(講座)に所属する者は申請することができない。</p>	招へい時期	申請区分	2012年1月1日～2012年6月30日	前期	2012年7月1日～2012年12月31日	後期
招へい時期	申請区分						
2012年1月1日～2012年6月30日	前期						
2012年7月1日～2012年12月31日	後期						
推 薦 者	<p>※財団ホームページのQ&A「推薦者の欄」を必ずご覧下さい。</p> <p>1) 大学関係 ①大学院：研究科長、②学部：学部長、③研究所：研究所長、 ①②③以外の大学組織(研究センター、研究施設等)：学長 ただし、同一専攻の研究科(大学院)と学部(大学)の両方からは申請できない。どちらか一方の推薦者とする。 注)センター長、施設長、病院長は推薦者となることができない。</p> <p>2) 大学以外の研究機関：当財団の理事会が承認した基礎研究機関の代表責任者 (※該当する研究機関には関連書類を送付しています)</p> <p>3) 当財団の理事・監事及び評議員(ホームページ参照 URL http://www.naito-f.or.jp/)</p> <p>推薦件数は、1推薦者につき前期・後期各々1件</p>						
申請方法	<p>推薦者が1)2)の場合：申請者 ⇒ 大学・研究機関事務 ⇒ 財団</p> <p>3)の場合：申請者 ⇒ 当財団の理事・監事・評議員 ⇒ 財団</p> <p>当財団ホームページの「助成金事業」に記載の手順に従い申請する。</p>						
締 切 日	前期は募集を終了いたしました。後期：2011年10月3日(月)(いずれも財団必着)						
選考方法	選考委員会で審査し、理事会で決定する。						
採 択 件 数	前期・後期各10件以内(予算範囲内)						
助 成 額	招へいエリアによる(20万円～80万円)						

詳しい内容は当財団ホームページをご覧ください。URL <http://www.naito-f.or.jp/>

第 28 回 内藤記念海外研究留学助成金

趣 旨	<p>人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究を行うために、若手研究者が海外の大学等研究機関に長期間留学する渡航費、留学に伴う経費ならびに研究費を補助するものである。我が国の自然科学の将来を担う国際的視野に富む研究者を育成することを目的とする。</p>
申請者資格	<ol style="list-style-type: none"> 1) 博士号を持つか、出発日までに取得見込みの研究者 2) 学生として海外の大学・大学院への留学は対象外とする。 3) 1977年4月1日以降に出生の者(満34歳以下) 4) 留学先研究機関の責任者または受入研究室の責任者の承諾を得ている者 (著名付の受入承諾書を添付する) 5) 2012年4月1日～2013年3月31日の間に出発し、1年以上留学する者 留学先から一時帰国し、再度上記の期間に出発する者は対象にならない。 6) 当財団の選考委員(ホームページ参照 URL http://www.naito-f.or.jp/)と同一の教室(講座)に所属する者は申請することができない。
推 薦 者	<p>※財団ホームページのQ&A「推薦者の欄」を必ずご覧ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 大学関係 ①大学院：研究科長、②学部：学部長、③研究所：研究所長、 ①②③以外の大学組織(研究センター、研究施設等)：学長 ただし、同一専攻の研究科(大学院)と学部(大学)の両方からは申請できない。どちらか一方の推薦者とする。 注)センター長、施設長、病院長は推薦者となることができない。 2) 大学以外の研究機関：当財団の理事会が承認した基礎研究機関の代表責任者 (※該当する研究機関には関連書類を送付しています) 3) 当財団の理事・監事及び評議員(ホームページ参照 URL http://www.naito-f.or.jp/) <p>推薦件数は、1 推薦者につき 1 件</p>
申請方法	<p>推薦者が1)2)の場合：申請者 ⇒ 大学・研究機関事務 ⇒ 財団 3)の場合：申請者 ⇒ 当財団の理事・監事・評議員 ⇒ 財団 当財団ホームページの「助成金事業」に記載の手順に従い申請する。</p>
締 切 日	2011年10月3日(月)(財団必着)
選考方法	選考委員会で審査し、理事会で決定する。
採 択 件 数	15件
助 成 額	100万円

詳しい内容は当財団ホームページをご覧ください。URL <http://www.naito-f.or.jp/>

第11回 内藤記念若手研究者海外派遣助成金

趣 旨	<p>人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究を行う若手研究者が海外で行われる国際会議(学会・シンポジウム等)で、自己の成果を口頭発表する場合の渡航費を補助するものである。我が国の生命科学の将来を担う国際的視野に富む研究者を育成することを目的とする。</p>																				
申請者資格	<p>1)日本の大学、研究施設に籍をもつ研究者(大学院生を含む) 2)1971年4月1日以降に出生の者(満40歳以下) 3)日本国内で行った研究成果を海外で開催される国際学会やシンポジウムで口頭発表することが受けられた者 ポスター発表者は対象外とする。 なお、①海外留学中または、海外で行った研究の発表には適応しない。 ②年1回に限り応募することができる。 ③本助成金受領者は、隔年の応募はできるが次年度の応募はできない。</p>																				
推 薦 者	<p>※財団ホームページのQ&A「推薦者の欄」を必ずご覧下さい。 1)大学関係 ①大学院：研究科長、②学部：学部長、③研究所：研究所長、 ①②③以外の大学組織(研究センター、研究施設等)：学長 ただし、同一専攻の研究科(大学院)と学部(大学)の両方からは申請できない。どちらか一方の推薦者とする。 注)センター長、施設長、病院長は推薦者となることができない。 2)大学以外の研究機関：当財団の理事会が承認した基礎研究機関の代表責任者 (※該当する研究機関には関連書類を送付しています) 3)当財団の理事・監事及び評議員(ホームページ参照 URL http://www.naito-for.jp/)</p> <p>推薦件数は、1推薦者につき各季各々1件</p>																				
申請方法	<p>推薦者が1)2)の場合：申請者 ⇒ 大学・研究機関事務 ⇒ 財団 3)の場合：申請者 ⇒ 当財団の理事・監事・評議員 ⇒ 財団 当財団ホームページの「助成金事業」に記載の順に従い申請する。</p>																				
締 切 日	<p style="text-align: center;">学会の開催月により、年4回の受付を行う。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">申請区分</th> <th style="text-align: center;">学会等開催月</th> <th style="text-align: center;">申請書受付期間 (期間中財団必着)</th> <th style="text-align: center;">採否通知</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">夏季</td> <td style="text-align: center;">7月～9月</td> <td style="text-align: center;">4月1日～5月20日</td> <td style="text-align: center;">6月中旬</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">秋季</td> <td style="text-align: center;">10月～12月</td> <td style="text-align: center;">5月21日～8月22日</td> <td style="text-align: center;">9月中旬</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">冬季</td> <td style="text-align: center;">1月～3月</td> <td style="text-align: center;">8月23日～11月21日</td> <td style="text-align: center;">12月中旬</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">春季</td> <td style="text-align: center;">4月～6月</td> <td style="text-align: center;">11月22日～2月20日</td> <td style="text-align: center;">3月上旬</td> </tr> </tbody> </table>	申請区分	学会等開催月	申請書受付期間 (期間中財団必着)	採否通知	夏季	7月～9月	4月1日～5月20日	6月中旬	秋季	10月～12月	5月21日～8月22日	9月中旬	冬季	1月～3月	8月23日～11月21日	12月中旬	春季	4月～6月	11月22日～2月20日	3月上旬
申請区分	学会等開催月	申請書受付期間 (期間中財団必着)	採否通知																		
夏季	7月～9月	4月1日～5月20日	6月中旬																		
秋季	10月～12月	5月21日～8月22日	9月中旬																		
冬季	1月～3月	8月23日～11月21日	12月中旬																		
春季	4月～6月	11月22日～2月20日	3月上旬																		
選考方法	<p>選考担当理事、選考委員長で構成される審査会(年4回開催)で選考し決定する。</p>																				
採択件数	<p>各季とも年間予算の1/4以下でまかなうことができる件数</p>																				
助 成 額	<p>派遣エリアによる(10万円～40万円)</p>																				

詳しい内容は当財団ホームページをご覧ください。URL <http://www.naito-f.or.jp/>

第 39 回 内藤記念講演助成金

趣 旨	国際会議の開催において、四半期毎に申請を受理し、所定の選考を経て採否を決定する助成事業である。																				
申請者資格	<p>大学、研究機関に所属する者が主催する自然科学の基礎的研究に関する国内で開催される国際会議（シンポジウム、講演会）の開催責任者 国際会議とは、参加者総数が50名以上で、かつ参加国が日本を含む2カ国以上の会議をいう。</p> <p>なお、下記の申請者は対象外とする。</p> <p>①国内で開催される学術集会の定例的な年会や季会 ②当該年度に既に当財団が採択した助成金と同一のシンポジウム、講演会</p> <p>当財団の理事・監事・評議員及び選考委員に対する推薦は基本的に行わない。但し、助成金を個人のために使用しないことが明白な場合にはこの限りではない。</p>																				
推 薦 者	<p>1) 当財団の理事・監事及び評議員（自薦は対象としない） 2) 当財団の指定した学会の代表者（※該当学会には関連書類を送付しています）</p> <hr/> <p>推薦件数は、1 推薦者につき年間 1 件</p>																				
申 請 方 法	<p>推薦者が1)の場合：申請者 ⇒ 当財団の理事・監事・評議員 ⇒ 財団 （財団への申請書類の送付は、申請者、推薦者のどちらからでも良い） 2)の場合：申請者 ⇒ 学会事務 ⇒ 財団</p> <p>当財団ホームページ「助成金事業」に記載の手順に従い申請する。</p>																				
締 切 日	<p style="text-align: center;">国際会議の開催月により、年 4 回の受付を行う。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>申請区分</th> <th>国際会議開催月</th> <th>申請書受付期間 (期間中財団必着)</th> <th>採否通知</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏季</td> <td>7 月～9 月</td> <td>4 月 1 日～5 月 20 日</td> <td>6 月中旬</td> </tr> <tr> <td>秋季</td> <td>10 月～12 月</td> <td>5 月 21 日～8 月 22 日</td> <td>9 月中旬</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>1 月～3 月</td> <td>8 月 23 日～11 月 21 日</td> <td>12 月中旬</td> </tr> <tr> <td>春季</td> <td>4 月～6 月</td> <td>11 月 22 日～2 月 20 日</td> <td>3 月上旬</td> </tr> </tbody> </table>	申請区分	国際会議開催月	申請書受付期間 (期間中財団必着)	採否通知	夏季	7 月～9 月	4 月 1 日～5 月 20 日	6 月中旬	秋季	10 月～12 月	5 月 21 日～8 月 22 日	9 月中旬	冬季	1 月～3 月	8 月 23 日～11 月 21 日	12 月中旬	春季	4 月～6 月	11 月 22 日～2 月 20 日	3 月上旬
申請区分	国際会議開催月	申請書受付期間 (期間中財団必着)	採否通知																		
夏季	7 月～9 月	4 月 1 日～5 月 20 日	6 月中旬																		
秋季	10 月～12 月	5 月 21 日～8 月 22 日	9 月中旬																		
冬季	1 月～3 月	8 月 23 日～11 月 21 日	12 月中旬																		
春季	4 月～6 月	11 月 22 日～2 月 20 日	3 月上旬																		
選 考 方 法	<p style="text-align: center;">常務理事、選考担当理事、選考委員長全ての承諾により採択する。 同一年度の同一学術集会への複数助成はしない。</p>																				
採 択 件 数	採択件数は、予算枠の範囲内																				
助 成 額	上限は 1 件 50 万円																				

詳しい内容は当財団ホームページをご覧ください。URL <http://www.naito-f.or.jp/>